



報道関係者 各位

平成 27 年 12 月 17 日

【照会先】

大臣官房統計情報部

人口動態・保健社会統計課 保健統計室

室長 岩崎 容子

室長補佐 渡 三佳

患者統計係

(代表電話) 03 (5253) 1111 (内線 7516, 7517)

(直通電話) 03 (3595) 2958

平成 26 年 患者調査の結果

厚生労働省では、このほど、「平成 26 年患者調査」の結果を取りまとめましたので公表します。

患者調査は、医療施設を利用する患者について、その傷病の状況などを調査し、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的としています。調査は 3 年ごとに実施しており、今回は全国の医療施設のうち、病院 6,402 施設、一般診療所 5,893 施設、歯科診療所 1,278 施設を抽出し、これらの施設を利用した入院・外来患者約 230 万人、退院患者約 106 万人が対象となりました。

なお、入院・外来患者は平成 26 年 10 月の医療施設ごとに指定した 1 日、退院患者は平成 26 年 9 月の 1 か月間を調査期間としました。

【調査結果のポイント】

【推計患者数】

- 入院・外来別にみると、入院 131 万 9 千人、外来 723 万 8 千人となっている。
〈3 頁 表 1〉
- 傷病分類別にみると、入院では「精神及び行動の障害」26 万 6 千人、「循環器系の疾患」24 万人、「新生物」14 万 5 千人、外来では「消化器系の疾患」131 万人、「循環器系の疾患」93 万 3 千人、「筋骨格系及び結合組織の疾患」87 万 8 千人の順に多い。 〈5 頁 表 2〉

【受療率（推計患者数を人口 10 万対であらわした数）】

- 入院・外来別にみると、入院 1,038(男 977、女 1,095)、外来 5,696(男 5,066、女 6,292) となっている。
〈8 頁 表 4〉
- 年齢階級別にみると、入院、外来ともに 65 歳以上が最も高くなっているが、年次推移では低下傾向となっている。
〈8 頁 図 5〉

詳細は別添概況をご覧ください。